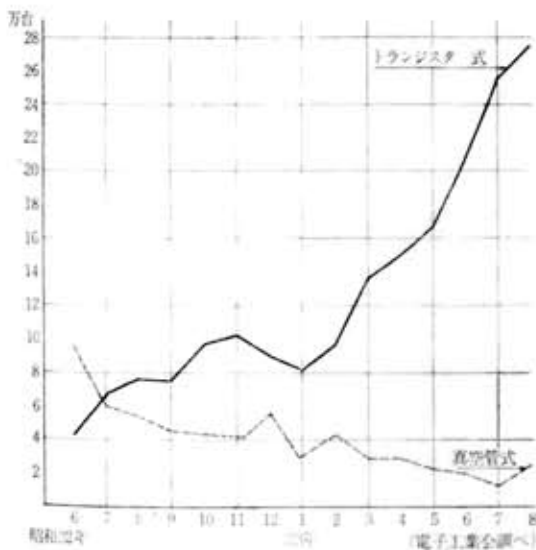


NECトランジスタラジオとFM放送受信機

1. 緒 言

ここ数年来のトランジスタの開発、増産には目ざましいものがあり、その応用機器も増加、増産の傾向にあります。当社においてもトランジスタの生産に伴いトランジスタラジオの生産を開始して早くも二周年を迎えようとしております。この間に色々なラジオを生産し国内ならびに国外へも大量輸出を行い、大変な好評を得ております。その各々の概要をここに御紹介致します。

第1表 携帯ラジオの生産



また、第1表に年々伸びゆくわが国ラジオ界の生産実績を示します。トランジスタラジオは既にめづらしい物としての域を超えてわれわれの生活に結びつきつつあります。

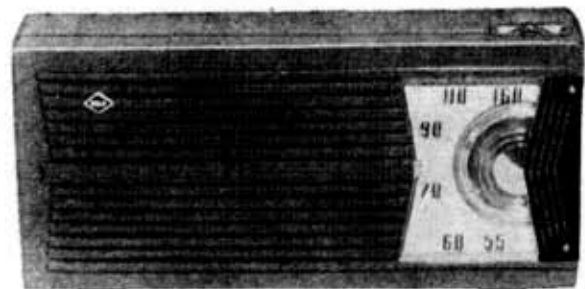
FM放送が高忠実放送に適していることは言うまでもありませんが、その他にも色々な長所があり、放送実施

の気運もこくなって来ております。当社においてもこれに対応する準備を整え、本年完成致しました FM 放送受信機二種についてその概要を併せて御紹介させていただきます。

2. トランジスタラジオ

2.1 NT-6A トランジスタラジオ

この形はトランジスタラジオ生産開始の第1号でありまして6石式のスーパーヘテロダインです。詳しい内容につきましては先に NEC 雑誌33号に記載されております。(32年2月製造)



第1図 NT-6A トランジスタラジオ

2.2 NT-7H トランジスタラジオ

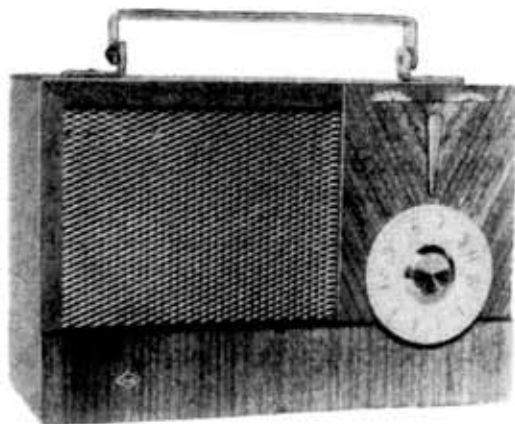
この形も NT-6A と同時に発売されたものでありまして木製キャビネットのハンディ形のホームラジオとして製作され、連続可変形のトーンコントロール付、高効率のスピーカを使用して音量音質共に従来の真空管式のラジオと全く変わりありません。携帯に便利な把手がついておりますから室内の持運びは手軽にできます。

無電灯地帯の比較的多い東南アジア向として輸出され

特にフィリピンへは相当量の輸出をし大変御好評を得ております。(32年2月製造)

7 石式スーパーヘテロダイナ

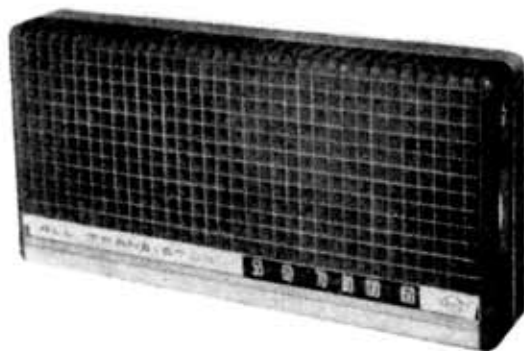
受信周波数	535~1605 kc
実用感度	200 μ V/m
無歪出力	150 mW
スピーカ	12センチコーンダイナミック
電池	単1号乾電池6個直列9V
電池寿命	約250時間
外形寸法	256×163×100 m/m



第2図 NT-7H トランジスタラジオ

2.3 NT-6B トランジスタラジオ

この形は NT-6A 形に対して改良を加えたものでありまして小形ラジオとして不評の音質の悪さを充分検討し大形ラジオに比し遜色のないように考慮したものであります。ダイヤルは同調が見易くするために横行方式を採用し従来の横行ダイヤルでもっとも故障の多い糸方式を改め合成樹脂ベルトを使用した簡単な構造でしかも絶



第3図 NT-6B トランジスタラジオ

体に故障がないように設計されております。詳細は先に NEC 雑誌第37号記載されております。

(32年9月製造)

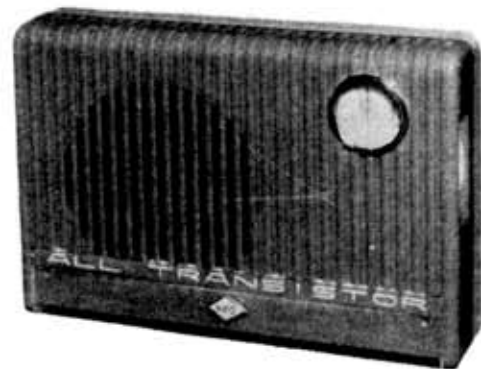
2.4 NT-7P トランジスタラジオ

この形は携帯に便利なようにできるだけ小形化し、しかも高感度で音質に関しては負饋還回路を用い改善を計っております。

7 石式スーパーヘテロダイナ出力 50 mW

単3形乾電池を6個使用、9V

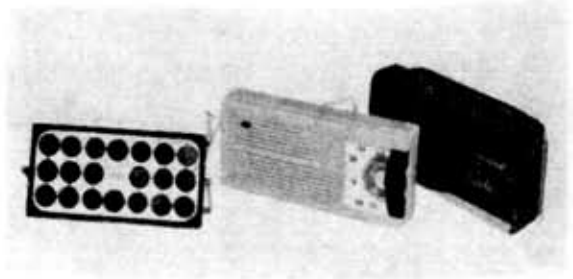
外形寸法 145×95×36 m/m 詳細は NEC 雑誌37号に記載されております。(32年9月製造)



第4図 NT-7P トランジスタラジオ

2.5 NT-6A 太陽電池付ラジオ

これは太陽電池が使用できるように製作されたものでありまして、太陽電池のプラグを挿入しますと内蔵の乾電池が断になるような回路になっております。日中太陽光線のあるときは、この太陽電池を使用し夜間は乾電池に切替えて使用致します。また特別な Ni-Cd 電池を使用したものは日中太陽電池によって電池を充電しながら使用できるものでありますから乾電池を取替える手数が省け半永久的にラジオが聴かれます。この太陽電池の持



第5図 NT-6A 太陽電池付ラジオ

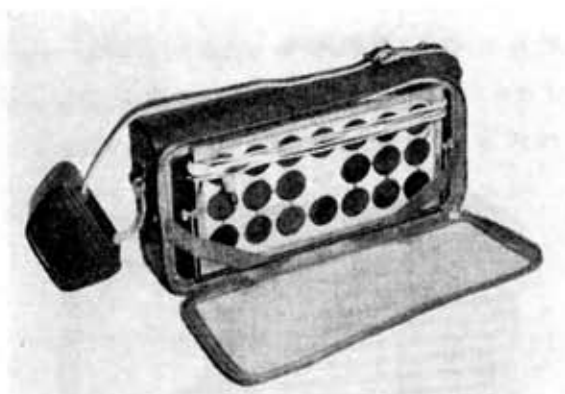
運びにはラジオの皮ケースの裏側が袋になって入れられますから携帯に便利であります。(33年2月製造)

太陽電池の大きさならびに出力は

22φ×20ヶ直列

215×100×10 m/m

6V 25 mA 単2号乾電池同等



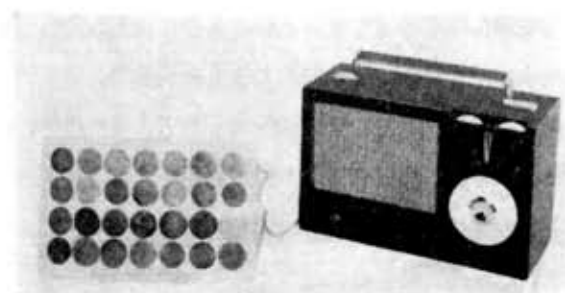
第 6 図 NT-6A 太陽電池付ラジオ

2.6 NT-7H 太陽電池付ラジオ

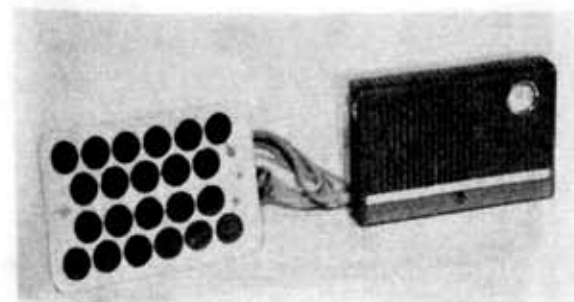
これは NT-7H に太陽電池付としたもので性能は NT-7H と変わりありません。

太陽電池の大きさならびに出力は 26φ×28 個直列・220×136×8m/m・9V 50 mA 単1号乾電池と同等。

(33年2月製造)



第 7 図 NT-7H 太陽電池付ラジオ



第 8 図 NT-7P 太陽電池付ラジオ

2.7 NT-7P 太陽電池付ラジオ

NT-7P を太陽電池付としたもので性能は NT-7P と変わりありません。ラジオの皮ケースに太陽電池が入れますから携帯に便利です。

太陽電池の大きさならびに出力は 24φ(2分割形)×15 個直列・145×95×10 m/m・9V 15 mA・単3号乾電池と同等(33年4月製造)

2.8 NT-71 トランジスタラジオ

これは NT-7H の普及形でありまして木製のキャビネット、ハンディ形のホームラジオとして製作されたものであります。感度・S/Nは素晴らしい良く普通の真空管式のものとは全く変わるところはありません。音域が広く充分ホームラジオとして満足できるものと思います。また取付足が回転式になっておりますから御自由な位置に置くことができます。(33年8月製造)

7 石式スーパーヘテロダイナ

受信周波数 535~1605 kc

実用感度 80 μV/m

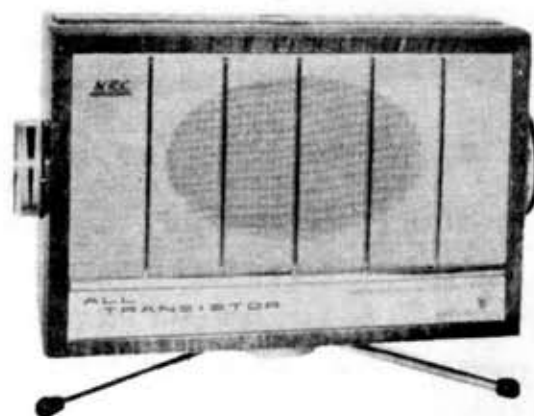
無歪出力 150 mW

スピーカ 15×10センチ楕円コーンダイナミック

電池 単1号乾電池6個直列9V

電池寿命 約250時間

大 き さ 300×210×100 m/m



第 9 図 NT-71 トランジスタラジオ

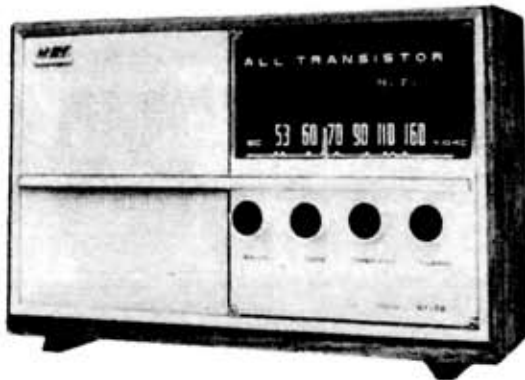
2.9 NT-72 トランジスタ・ラジオ

この形は特に無電灯地帯を対象として製作されたホームラジオで特に感度ならびに音響的には充分考慮致して

ありますから充分満足できるものと思います。パーアンテナが回転式になっておりますから如何なる位置に置いても常に最大の感度で、おききになれます。連続可変式の音質調整がついておりますからお好みの音質でおききになれます。またこの他にエリミネーター内蔵の交直両用式のものも製作しておりますから夜間のみの送電地帯では非常に便利と思われまふ。現在東南アジア向として相当量の輸出を致しております。(33年8月製造)

7 石式スーパーヘテロダイソ

受信周波数	535~1605 kc
実用感度	200 μ V/m
無歪出力	300 mW
スピーカ	18×12センチ楕円コーンダイナミック
電池	単1号乾電池6個直列9V
電池寿命	約150時間
交流電源の場合	100V
イヤホン	2個使用可能
外形寸法	360×230×120 m/m



第10図 NT-72 トランジスタラジオ

2.10 NT-61 トランジスタ・ラジオ

世界最小のポケット形として製作されたものでありまして小さいスペースを有効に使用し特に大きなフェライトコアアンテナを使用して感度ならびに信号対雑音比の向上を計っております。また厳選された高能率のスピーカを使用し音量、音質共に改善されております。回路電流は電池の寿命を考慮し極力小さくしております。ケースはラバステコロ系のもを使用しておりますから誤って落してもこわれません。携帯に便利のように皮ケースが用意されてあります。現在外国へは相当量を輸出

し大変御好評を得ております。(33年8月製造)

6 石式スーパーヘテロダイソ

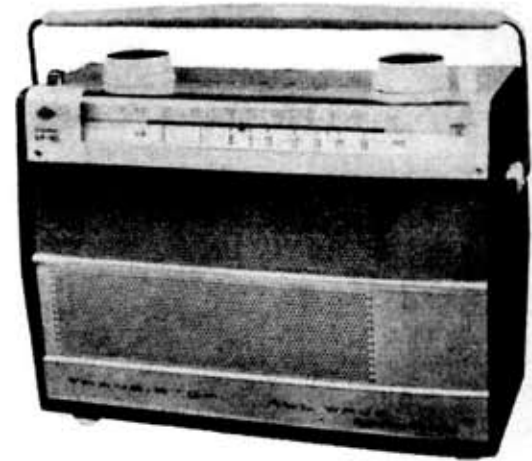
受信周波数	535~1605 kc
実用感度	400 μ V/m
無歪出力	30 mW
スピーカ	6センチダイナミック
電池	BL-006 P (積層乾電池)
電池寿命	約60時間
イヤホン	1個づき
外形寸法	107×64×33.5 m/m



第11図 NT-61 トランジスタラジオ

2.11 NT-82A・B トランジスタラジオ

2バンドのハンディ形木製キャビネットにて製作されたもので周波数帯によってA・B形の2種類に分類しております。フェライトコアを使用したアンテナコイルは特殊な設計により製作されたもので従来方式と異なりコイルポピンが磁性材料でできております。この方式によりますとアンテナの損失は少くアンテナの利得が相当に向上され、かつBC帯・SW帯とに異った材質の磁



第12図 NT-82 トランジスタラジオ

性材料が組合されているために広範囲に亘って一様な周波数特性が得られると同時にイメージ比が改善されます。また磁性材料としては異った種類が組合わされているために温度特性が良好であります。(実用新案出願済)ダイヤル面は広く見易くし同調ダイヤルは特に短波受信が容易にできるように減速されております。また短波受信ならびに遠距離放送を受信するために八段伸縮式ロットアンテナがついております。外国輸出も相当に伸び大変御好評を得ております。(33年8月製造)

8 石式スーパーヘテロダイナ

受信周波数、中波 535~1605 kc

短波A形 3.8~12 Mc

B形 6.0~18 Mc

実用感度 中波 200 μ V/m

短波 10 μ V

無歪出力 150 mW

スピーカ 15×10センチ楕円ダイナミック

電池 単1号乾電池6個直列9V

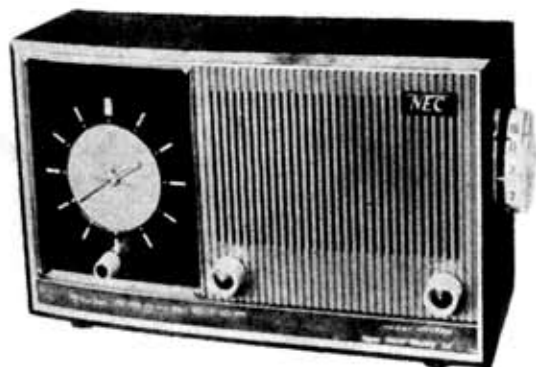
電池寿命 約250時間

イヤホン 2個使用可能

外形寸法 290×220×110 m/m

2.12 NT-74 H 時計付トランジスタ・ラジオ

木製のホームラジオにモーター時計を取付けたものでそれぞれ時計およびホームラジオとして使用し得ることはもちろん時計により希望時間にラジオを自動的に動作および停止を行うことが切換スイッチにて任意にできます。目覚しおよび深夜放送の放置防止等に効果があります。特長は単一スイッチのみで所望の動作ができることならびに自動的にスタートするのみでなく自動的にスト



第13図 NT-74 H 時計付トランジスタラジオ

ップも可能であります。ラジオの性能は NT-71 と同様であります。(33年6月製造)

時計関係

電池 単1号乾電池2個並列 1.5 V

電池寿命 約10ヶ月(連続動作)

タイムセット誤差 \pm 5分以内

大きさ 355×210×140 m/m

2.13 NT-86A・B トランジスタラジオ

2バンドのポータブルとして製作されたものでありまして周波数帯によってA・Bの2種類に分類してあります。アンテナ方式は NT-82 形と同様に組合せの方式を使用致して性能の向上を計っております。ダイヤル目盛は見易くするために広く取り NT-6B 形と同じく合成樹脂ベルトを使用しておりますから切れることなく半永久的に使用できます。短波受信ならびに遠距離の放送をきく場合の12段伸縮式のロットアンテナがセットの中央についております。また皮ケースに入れられない場合の持運びが便利のようにキャビネットの裏側に手かけができておりますから滑ることなく安全です。(33年11月製造)

8 石式スーパーヘテロダイナ

受信周波数 中波 535~1605 kc

短波A形 3.8~12 Mc

B形 6.0~18 Mc

実用感度 中波 200 μ V/m

短波 10 μ V

無歪出力 120 mW

スピーカ 10センチダイナミック

電池 単2号乾電池4個直列6V

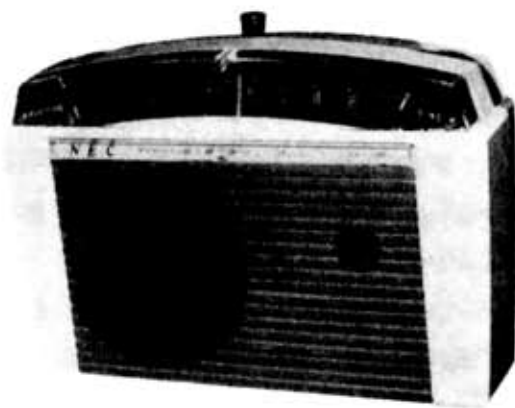
電池寿命 約250時間

イヤホン 2個使用可能

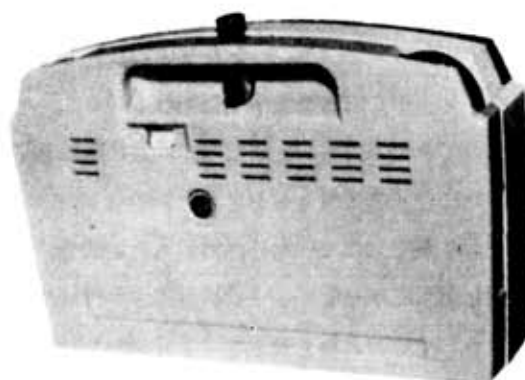
外形寸法 229×143×60 m/m

2.14 NT-88 トランジスタ・ポータブル・オートラジオ

このラジオはオートラジオとポータブルラジオとが兼用で使用できるように製作されたものでありまして目下新発売中の富士重工製国民車スバル360に搭載しております。ダイヤル面を除いた部分は全部皮のケースに、おさまり携帯に便利な皮ベルトがついております。オート



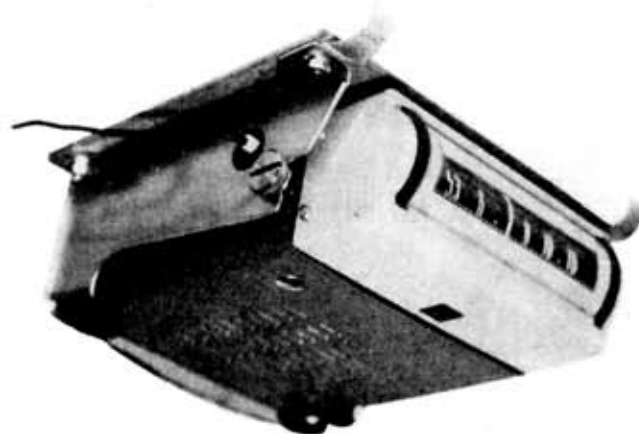
第 14 図 NT-86 トランジスタラジオ



第 15 図 NT-86 裏面



第 16 図 NT-88 ポータブル・オートラジオ



第 17 図 NT-88 取付図

ラジオとして使用の場合は予め自動車に取付てあるコンセントを挿入すれば電源は自動車蓄電池ならびに大口径のスピーカが接続されて動作致します。ラジオは皮ベルト止めの2本のねちをゆるめて簡単に車体に取り付けられるようになっています。またオートラジオとして必要な電波の強弱に対する感度の変化をなくするために特殊なA.G.C.方式を採用してありますから殆んど問題なく受信できます。(特許出願済) この車のアンテナは従来の伸縮式ロッドアンテナ式と異り、車の天井がアンテナになっておりますから折れる心配はなく引伸しをする手間が省け同時にアンテナの効率も上ります。(実用新案出願中) 実用テストとして山岳地帯ならびに市街地の感度および雑音等に対しては普通の真空管式のものに比し同等以上です。(33年10月製造)

8 石式(高周波一段増幅付)スーパーヘテロダイ
自動車用として

受信周波数	530 kc~1605 kc
実用感度	5 μ V
無歪出力	300 mW
電池	自動車用12V電池
スピーカ	15×10センチ楕円コーン
電池寿命	
重量	約 1.4 kg
大きさ	175×135×50 m/m

ポータブル用として

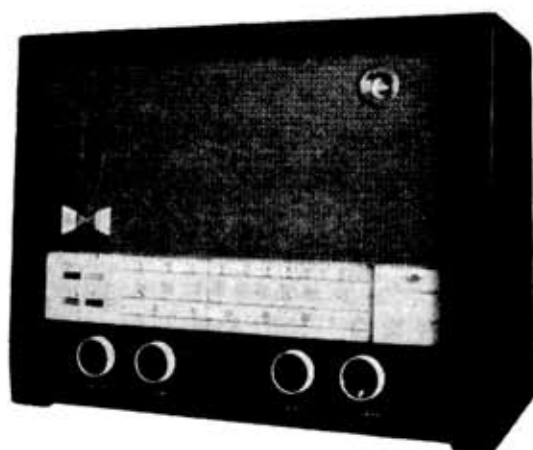
左に同じ
80 μ V/m
80 mW
単3号乾電池4個直列6V
9センチ丸形
約60時間

3. FM 放送受信機

3.1 NF-101 形 AM-FM 放送受信機

この受信機は中波の5球スーパーに相当するよう設計されたもので、使用真空管数も極力少くしておりますが、FM 放送を十分楽しむことができます。外観は第18図に示します。

- | | | |
|------------|-----------------|-------------|
| (1) 受信周波数帯 | FM | 80~90 Mc |
| | AM・短波 | 3.9~12 Mc |
| | AM・中波 | 535~1650 kc |
| (2) 使用真空管数 | 8 球 (マジックアイ付) | |
| (3) AFC 回路 | なし | |
| (4) 無歪最大出力 | 1.5 W | |
| (5) 外形寸法 | 400×530×230 m/m | |

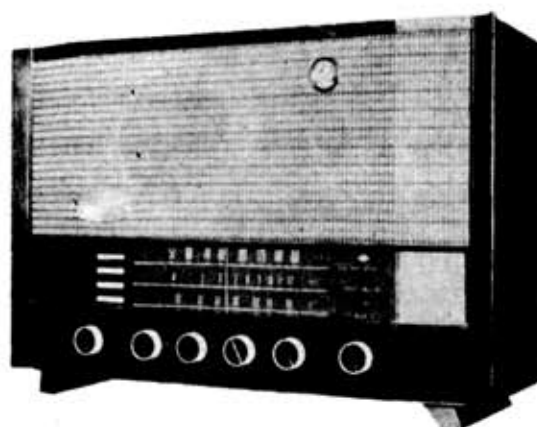


第 18 図 NF-101 形 AM-FM 放送受信機

3.2 NF-102 形 AM-FM 放送受信機

この受信機は前記 NF-101 形受信機に比し、デラックス形を目標として設計したもので、音響部および周波数安定度に特に注意しており、真に FM 放送の特長を発揮することができる受信機であります。外観は第19図に示します。

- | | | |
|------------|-----------------|--|
| (1) 受信周波数帯 | NF-101 形と同じ | |
| (2) 使用真空管数 | 9 球 (マジックアイ付) | |
| (3) AFC 回路 | あり | |
| (4) 無歪最大出力 | 2 W | |
| (5) 外形寸法 | 435×630×250 m/m | |



第 19 図 NF-102 形 AM-FM 放送受信機

(分部、柿沼、河原)

